

広報



ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課 電話(018876) 代 2100番
 印刷所 湖東印刷所 電話(018876) 2430番 (一部五円)
 郵便番号 018-17 毎月1日・15日発行

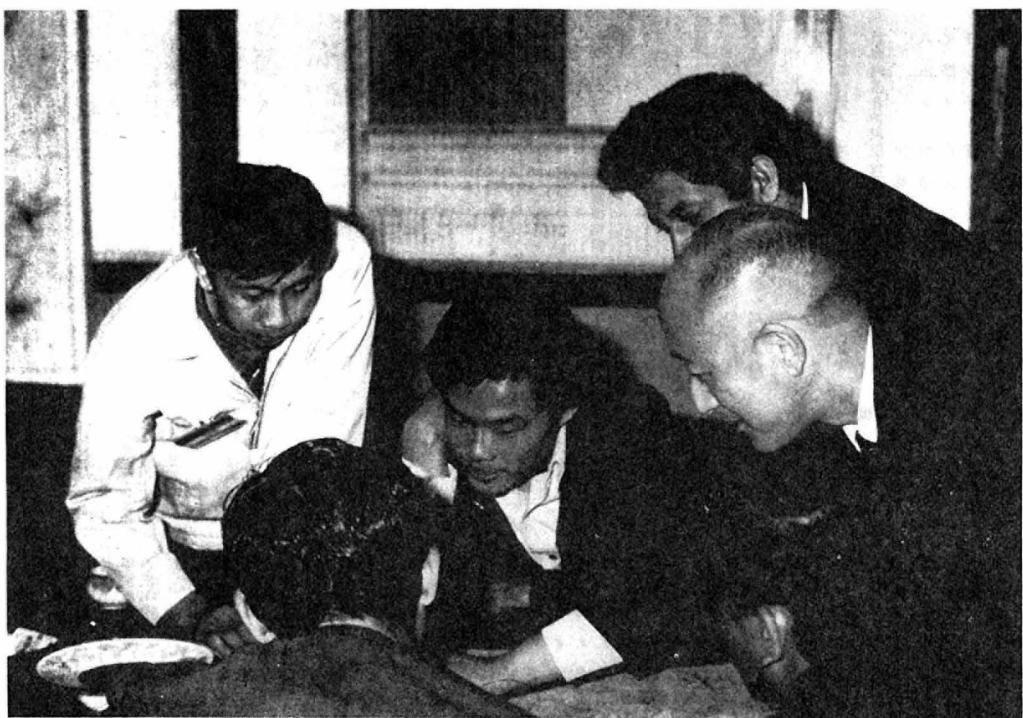
<ミニ知識>

簡保から350万円を融通

昭和47年度の本町の大きな事業の一つである富田橋下山内橋両架替事業に対して、このたび東北郵政局から350万円の融通予定額が決定になりました。

この資金は、全国の簡易保険加入者から毎月払い込まれた保険料を、将来保険金や配当金として支払われる日までの積立金の中から融通を受けたもので、簡易保険事業は、私どもの明るい町づくり、地域社会の発展に非常に貢献されています。

写真は加賀谷町長からの町の説明を聞く青年たち



去る10月3日～4日、アジアの青年たちが6人この町を訪れた。目的はアジアにおける奉仕活動青年指導者としての研修のためであった。

アジアはご承知のとおり、世界6大州の一つであるが、いにしえの昔から大国の支配下にあり、絶えずその颜色を伺いおひえ、古代東洋の特殊な奴隸制社会を榮きあげてしまった加えて宗教のもつ複雑さから、民族の血を血で洗う戦争は絶えることなく、宇宙時代を迎えた現代においても、南北ベトナムは大国の武器投資市場として殺し合いを繰り、人間の最も悲しい姿をとどめている。しかしながら、外部からの要因で民族の生きる方向づけをされてきたアジアの国々にも、新しい時代が訪れた。それは、米中和解に続く中国交樹立

よ
う
こ
そ
ア
ジ
ア
の
仲
間
た
ち
よ
く
遠
の
平
和
を
求
め
て
く

の実現で、新しい国際秩序が胎動しはじめたからである。大国が核武装を強めれば強める程大戦の危険は遠ざかり、冷戦の構造が平和共存という名のもとに崩れ去る矛盾の中では、アジアの小国民は救われつつある。その要因が何であるにせよアジアの人々に幸せのよみがえることは喜ばしいかぎりである。自立をめざして着と経済開発に燃える瞬国の青年たちが、平和の使節としてわが国を訪れ、そしてわが町に歩をとどめた。3日夜、町内の青年30名と交歓交流して感じたことは、いかに平和な社会を望んでいるかということであつた限られた時間ではあつたが、熱っぽく語り合つた意義が今後どのように生かされるかは、21世紀の歴史が実証してくれるだろう。

のことと思ひます。
 四十七年産米の検査は、前年に引きつき生産調整の実施。政府の優先出荷等多岐にわたる流通環境のなかで実施されることになります。このような流通がより円滑に行なわれるためと、その流通政府へ売り渡すものと、その流通区分ごとに対応する計画的な検査の実施が、そのため現地の実情に即応した適切な出荷計画の策定と実施が何よりも必要となります。また近年の農業生産の動向は機械化の導入により、能率的省力化の生産を目指しておりますが、一方消費面での要望は自主流通制度の定着化と共に、良品質米へのしづ好が増大する現状にあります。たつては適期の刈取り、適正な乾燥入念な調整の実施に十分留意をいたさ、産米の商品価値を高めることが重要かと考えます。

四十七年産米の出荷にあたつては、どうかこれらの点について生

産者ならびに関係機関各位のご理解とご協力をよろしくお待ちます。秋の大きい秋であるよううから期待するものであります。



所長 村上 金一郎
食糧事務所五城目出張所

良品質米を計画出荷で

広報
サロン
ROOM

